

- ▶小林総合運動公園は、健幸のまちづくり拠点施設として「健康づくり機能」「子育て支援機能」「避難所機能」を備えた複合型総合体育館を建設予定である。
- ▶また、ウォーキングコースや木製アスレチック広場も整備され、子どもから高齢者まで幅広く利用されることから、森林環境譲与税を活用した整備を行うことで本市の更なる魅力発信が期待される。

□ 事業内容

都市公園整備事業 小林総合運動公園 整備業務

- ・中央広場休憩所 2 棟設置 (19.2㎡)
- ・木製アスレチック遊具 (ウッドステップ5基、ツリーハウス1基、ウォールネットクライム1基) の腐朽部分取替補修 (宮崎県産材の活用)

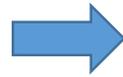
【事業費】10,000千円 (全額譲与税)

□ 取組の効果

中央広場休憩所



【着工前】



【着工後】

□ 取組の背景

- ・公園及び既設休憩所の利用者増加に伴い、新たに休憩所が必要となった。
 - ・木製アスレチック遊具の腐朽により遊具の安全性が担保出来ない。
 - ・同公園内に「健幸のまちづくり拠点施設 (体育館)」が建設される。
- 都市公園内の景観整備をすることで、市民のいこいの場としての魅力を再構築する。

木製アスレチック遊具



【着工前】



【着工後】

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：56,135千円	②私有林人工林面積 (※1)：6,168ha	
③林野率 (※1)：73.9%	④人口 (※2)：43,670人	⑤林業就業者数 (※2)：223人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より